

立沢里山

平成24年12月14日 里山新聞 第27号

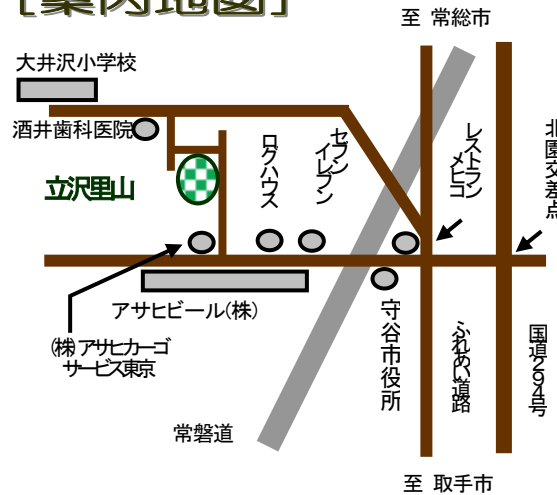
発行：立沢里山の会 代表 鈴木 榮
 問い合わせ先：事務担当
 須賀（守谷市役所内 45-111 内線 351）
 立沢里山ホームページ
<http://www.geocities.jp/tatuzawasatoyama/>

ボランティア募集
 あなたも一緒に楽しみましょう！

～目次～

- 1 北守谷団地、夏祭りに出店
- 2 「田んぼの学校」の稲刈り
- 3 脱穀作業
- 4 守谷里山企画展を実施
- 5 里山整備・竹林整備
- 6 守谷市民大学「守谷の自然環境と里山」

【案内地図】



「立沢里山新聞」の記事をお願いします

denen21@hb.tpl.jp

清野



1 北守谷団地、夏祭りに出店

今年は猛暑が続きます。8月18日（土）19日（日）と恒例の夏祭りに出店しました。

当日の午前中に竹酢液の詰め込み作業、焼きそばの仕込み作業を行いました。

今年の焼きそばは仕入れを1,500食としました。

夏らしい晴天に恵まれ人も多く、両日とも夕方には完売し、行列にお断りしなければならぬ状況でした。

竹炭はアートの数を増やして出店しました。ほぼ見込み通りアートは完売しましたが、竹酢液はかなり残りました。利用方法を含めて、まだまだ知名度が小さいようです。

売り上げは二日間で約36万円でした。

今年は展示パネル等を立派に新調し、水槽を持ち込んで、メダカ、ドジョウなどを生態展示しました。特に日が落ちて暗くなると照明効果もあり、小さな子供たちが食い入るように見入っていました。

どこから採ってきたかと興味を持って問いかけてくる者も多く、里山の広報効果としては手応えがありました。

また麦茶の無料サービスも好評でした。



子供は水槽に興味

出店：ヤキソバ、炭



焼きそば



2 「田んぼの学校」の稲刈り

今年は歴史的な猛暑のために生育状況が心配ではありましたが、学校と打ち合わせ9月12日（水）に稲刈り作業を行うことになりました。

直近の土曜日8日に草刈やおだ作りなど稲刈りの準備作業を行いました。今年は刈り取った稲藁をガードレールまで運搬しなくてもいいように、竹や木材を利用して自前のオダを作成しました。

12日当日は雨も上がり、暑い日差しとなりました。午前9時過ぎには御所が丘、松前台、大井沢小学校の3校から春に田植えをした5年生の児童が徒歩で集合しました。

本格的に暑くなる前にやっつけてしまおうと、挨拶、説明のあと早速学校ごとに分かれて稲刈りが始まりました。

立沢里山の田んぼは湿田のため、足場の悪い田んぼが多く、稲刈りとはいえ泥に足をとられて泥だらけになる子供もいました。

稲刈り、運搬、結束、オダ掛けなど皆で作業分担し、お足場の悪い箇所では自分で工夫して手渡しを行うなど、悪戦苦闘しながらではありましたが、頑張りました。

見ていると、やはり束ねるのが難しかったようで、運搬中にバラバラになってしまうのが多かったようです。少し時間をかけて丁寧に教えたほうがよさそうでした。

今年は近くにオダを用意したのがポイントで、やはり全体の作業は早く、一時間半ほどで無事終了しました。もっとも大量に掛けすぎて竹が折れてしまうというハプニングもありましたが、緊急で補修して何とか作業を進めました。

当日は日が高くなっていくにしたがって、かなり熱くなってきましたが、その前に終了したので一安心でした。

会員はその後も、大人の田んぼの稲刈りを引き続いて実施しましたが、昼近くなるとかなりの猛暑となり皆んな疲労困憊でした。例年なら夕方直会を行っていたのですが、今年は無理せず休憩をしました。暑い中本当にご苦労様でした。



挨拶と説明



オダ掛け風景



脱穀



3 脱穀作業

9月12日の稲刈り後、天気にも恵まれたので、今年は早めに脱穀しようと、何度か日程を設定しましたが、何故か直前の雨で順延し、9月21日（金）に実施することになりました。

ところが、当日も作業の途中で突然の大雨となり全員がずぶぬれになってしまい、一時中断する事態となりました。

しかし、せっかく段取りを整えて作業を開始したところなので、何とかならないかとしばらく様子を見ている

と雨が上がってきました。その合間を見て、なんとか終了しました。引き続き精米作業も行い、今年の収穫作業も一段落です。ご苦労様でした。

4 守谷里山企画展を実施

9月22日から29日まで、守谷駅東口のアワーズ守谷で「里山企画展」を実施しました。

これは守谷里山ネットワークが守谷市民協働事業として提案し取り組んでいる「知るを楽しむ守谷里山協働事業」の一環として「守谷里山マップ」の作成作業を行っています。このマップに活用するイラストのイメージ作成を地元の子供など住民参加によるワークショップ方式で作成しよう



精米

と、アーカススタジオとの協働活動として実施するものです。併せて市内の里山の写真などの展示も行うことになりました。立沢里山の会としても主力メンバーとして作業に参加しています。

写真パネルなど展示品の製作は「東京ガス環境支援基金」を活用しました。展示会は発達障害児の父兄会である「なかよし会」の作品展示と一緒にすることになりました。インドア派の若き芸術家集団を仲立ちとして、我々アウトドア派の年配者中心の里山会とのコラボレーションです。

立沢里山の会からは、展示写真はもちろん、里山から太い青竹切り出して天井に届くような大きなオブジェを作成しました。また、稲束、竹炭アート、水槽のメダカなどを出展しました。

各団体などから、草木染め、植物画、栗の原木、古代米なども持ち込まれました。

最初は簡単に考えていたのですが、作業が進むにつれて皆さんが真剣になってきて、新しいアイデアも次々出てきます。オダを手づくりしてパネル写真の展示フレームにする、急遽案内看板を沢山あった竹で手作りして複数設置するなどしました。

前日は遅くまで準備作業に取り組んでくれ、お陰さまで、かなり広い会場でしたが、全体が里山らしい素晴らしい雰囲気づくりができました。道行く人も市街地に突然出現した里山に驚いたようです。

22日(土)は3時からワークショップ

午前中は発達障害の子供達の父兄のラジオ番組の収録が行われました。その子供達も招待して、事前申し込みの参加者を含めて午後ワークショップの会場には70名前後が集まりました。

冒頭に「里山ネットワーク」から守谷自然案内人としてパワーポイントを活用して市内の里山を映像つきで紹介を行いました。

その後、イラストレーター大橋慶子さんの指導で子供たちに里山のイメージを自由に描いてもらい、大きな位置図に貼ってもらいました。子供達は実際の絵のイメージをつくるために写真パネルや水槽、展示された植物などを生き生きとしたまなざしで真剣に観察していました。

子供達の感性は素晴らしいですね。描けた順番で次々とイラストが掲げられ、なかなか楽しい絵図が出来上がりました。

翌週も火曜日から土曜日まで午後交代で留守番しながら展示会を継続しました。



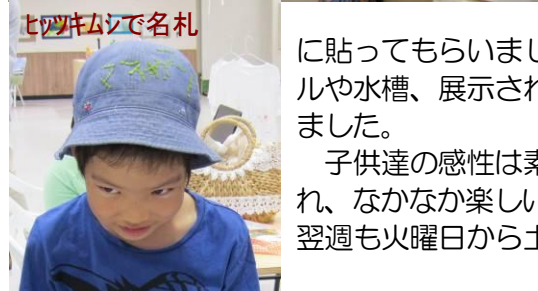
案内看板



竹のオブジェ、展示台



水槽のメダカ



ワークショップで名札

最終日の29日(土)は守谷駅西口の商工祭り「夢彩都」と連携して取り組むこととしました。

スタンプラリー(応募者数500人)に位置づけてもらったので、西口の反対側ではありませんでしたが、大勢の親子連れが歩道橋を渡ってやってきました。

「メダカもいるよ!」と声をかけると「え!ほんと〜」皆興味深々で会場に入ってきます。メダカの集客能力は偉大なりと実感しました。立沢里山から提供した竹炭も説明つきで配布すると喜んでくれました。

来場者に市内里山の活動紹介を行い、関係団体との交流も出来て内容の深い企画展となりました。

展示会も最終段階となったところで、土曜日の夕方から、会場の一角で飲み物や差し入れを持ち込んで参加者全体の懇談会を行いました。途中、会田市長もやってきての賑やかな交流会となりました。

5 里山整備、竹林伐採

10月27日(土)定例作業では、米の収穫も終わり、田んぼ周辺の草刈やオダの片付け、冬じまいなどを行いました。木道の老朽化は相変わらずですが、材料はあるので地道に改修するしかありません。

11月24日(土)の定例作業では、炭焼きに向けて竹林の伐採作業を行いました。今回は平坦な手前の数年物の竹を中心に伐採したので、比較的順調に作業が進み、昼前には完了しました。

次回は1月下旬ころに竹割り節取りと手間はかかりませんが安全な作業です。炭のほしいという人も結構いるので、作業に参加してもらうことも検討することにしました。

6 守谷市民大学で「守谷の自然と里山」の講義

今年度から「市民交流センター」において「守谷市民大学」が始まりました。その一講座として11月20日(火)に「守谷の自然と里山」をテーマに講義が行われました。守谷の地勢や自然環境の成り立ち、開発の経緯と里山の課題、里山活動内容の紹介などが行われました。

今回は入門概論篇の1講座だけでしたが来年度は若干か内容を拡大して「里山コース」を設定したいと考えています。下記の全体構想案を参考に順次検討していく予定ですので、立沢里山の会員の皆さんには是非講義や現地指導など協力をお願いします。

1、里山の基礎	里山概論 守谷の風物	里山の生き物 地球環境と生物多様性	フィールド調査、研究
2、里山管理	間伐・剪定作業：チェーンソー、鋸、ノコギリ	炭焼き：炭窯製作、竹炭木炭	田んぼ、ホタル、ビオトープ 山百合 春の妖精
3、里山観察・体験	自然観察、野鳥観察	ネイチャーゲーム、魚採り	ウォーキング、エコツアー 子供冒険クラブ、ツリーハウス
4、里山の生活文化	伝統：マコモ馬、注連縄、祭り	薬草、瓢箪、蕎麦うち	草木染め、ハーブ 木工教室 竹炭アート



ワークショップ



竹林伐採

